



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場会社名 株式会社サックスバー ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9990 URL <http://www.sacs-bar.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木山 剛史
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 山田 陽 (TEL) 03-3654-5315
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	13,336	8.0	970	6.9	979	7.3	604	15.3
27年3月期第1四半期	12,351	7.3	908	10.5	913	11.1	524	13.9

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 607百万円(14.9%) 27年3月期第1四半期 528百万円(14.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	20.53	20.53
27年3月期第1四半期	18.08	18.02

(注) 当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき1.5株の割合で株式分割を行なっております。これに伴い、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	33,477		21,801		65.1	
27年3月期	34,377		21,915		63.7	

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 21,779百万円 27年3月期 21,909百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,211	6.5	2,376	11.0	2,375	10.4	1,396	13.3	47.41
通期	56,463	5.7	5,159	9.8	5,153	9.3	3,035	9.9	103.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	29,859,900株	27年3月期	29,859,900株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	401,410株	27年3月期	401,010株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	29,458,634株	27年3月期1Q	29,013,384株

- (注) 当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき1.5株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、上記の株式数については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の景気対策や日銀の金融緩和策等により円安、株高傾向が続き、企業収益の改善等、緩やかな回復基調で推移しました。

流通業界におきましては、雇用情勢や所得環境の改善の効果が期待されるものの、昨年4月の消費税増税や円安の影響等による物価上昇により消費者の購買行動はより慎重さを増し、個人消費は総じて低調に推移いたしました。

このような状況下で、当社グループは積極的な事業展開を進め、当第1四半期連結累計期間の売上高は、13,336百万円(前年同期比8.0%増)、営業利益は970百万円(前年同期比6.9%増)、経常利益は979百万円(前年同期比7.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は604百万円(前年同期比15.3%増)となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

事業部門ごとの状況は、以下のとおりであります。以下の数値につきましては、事業部門内の取引消去後かつ、事業部門間の取引消去前のものを記載しております。

<小売事業等>

小売事業については、積極的に21店舗の新規出店を行ない、店舗網の拡充に努めてまいりました。退店は2店舗となりました。

売上につきましては、既存店売上が前年同期比101.9%となり、堅調に推移しました。

カジュアルバッグは、人気アパレルブランドとの提携強化により前年同期比18.1%増と大幅に伸長しました。ハンドバッグは、プライベートブランドや提携ブランドは大幅に伸長したものの、低価格帯の商品の売上が大きく減少したため、同6.1%増に止まりました。財布・雑貨類のうち、財布は人気アパレルブランドとの提携強化等により同11.2%増となりましたが、雑貨はヒット商品がなく、同5.2%減となりました。メンズ・トラベルバッグは、メンズバッグは同11.4%増と好調に推移し、トラベルバッグは同4.4%増となりました。インポートバッグは同2.5%減となりました。

この結果、当事業部門の売上高は12,663百万円(前年同期比7.3%増)となりました。粗利益率は48.1%となり、販売費及び一般管理費率は40.7%となりました。

<製造・卸売事業>

製造・卸売事業については、商品開発に注力するとともに、営業力の強化により、売上の拡大を図ってまいりました。

この結果、当事業部門の売上高は756百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて900百万円減少し、33,477百万円となりました。これは主に、商品及び製品が708百万円増加、有形固定資産が345百万円増加した一方で、現金及び預金が1,727百万円減少、受取手形及び売掛金が543百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて786百万円減少し、11,675百万円となりました。これは主に、リース債務が129百万円増加した一方で、未払法人税等が747百万円減少、賞与引当金が168百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて114百万円減少し、21,801百万円となりました。これは主に、配当金736百万円の支払による減少があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益604百万円の計上等によるものであります。

(自己資本比率)

当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて1.4ポイント増の65.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、平成27年5月11日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,132,387	3,405,311
受取手形及び売掛金	3,872,624	3,329,399
商品及び製品	11,162,013	11,870,279
原材料及び貯蔵品	52,658	68,373
繰延税金資産	287,443	81,238
その他	174,967	537,212
流動資産合計	20,682,094	19,291,813
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,334,954	2,470,895
土地	1,269,656	1,269,656
リース資産(純額)	807,678	925,861
その他(純額)	492,528	583,868
有形固定資産合計	4,904,817	5,250,282
無形固定資産		
投資その他の資産	33,961	32,526
投資その他の資産		
投資有価証券	856,402	854,235
退職給付に係る資産	115,312	119,441
繰延税金資産	561,178	552,671
敷金及び保証金	6,675,892	6,804,749
その他	558,683	571,884
貸倒引当金	△10,387	—
投資その他の資産合計	8,757,082	8,902,981
固定資産合計	13,695,861	14,185,789
資産合計	34,377,956	33,477,603
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,271,381	4,136,506
短期借入金	30,000	30,000
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
リース債務	287,831	316,083
未払法人税等	906,959	159,359
賞与引当金	330,804	162,278
役員賞与引当金	39,600	10,500
株主優待引当金	15,000	15,000
その他	2,165,154	2,255,263
流動負債合計	8,146,731	7,184,990

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
固定負債		
社債	1,600,000	1,600,000
長期借入金	50,000	42,500
リース債務	618,045	719,285
役員退職慰労引当金	116,393	108,231
退職給付に係る負債	831,348	822,571
繰延税金負債	29,862	29,784
資産除去債務	605,269	623,804
その他	464,319	544,768
固定負債合計	4,315,238	4,490,945
負債合計	12,461,970	11,675,935
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,986,400	2,986,400
資本剰余金	4,569,597	4,569,597
利益剰余金	14,395,720	14,263,986
自己株式	△107,061	△107,899
株主資本合計	21,844,656	21,712,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,746	18,723
退職給付に係る調整累計額	45,658	48,479
その他の包括利益累計額合計	64,405	67,202
新株予約権	6,925	22,380
純資産合計	21,915,986	21,801,667
負債純資産合計	34,377,956	33,477,603

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	12,351,577	13,336,365
売上原価	6,558,319	7,004,054
売上総利益	5,793,258	6,332,310
販売費及び一般管理費	4,885,093	5,361,907
営業利益	908,164	970,403
営業外収益		
受取利息	36	1,584
受取配当金	539	599
受取保険金	3,000	—
受取補償金	5,097	9,887
その他	8,206	8,895
営業外収益合計	16,880	20,967
営業外費用		
支払利息	8,801	9,477
その他	3,009	1,959
営業外費用合計	11,810	11,436
経常利益	913,235	979,933
特別損失		
固定資産除却損	8,569	700
店舗閉鎖損失	14,856	11,502
減損損失	—	14,274
特別損失合計	23,425	26,477
税金等調整前四半期純利益	889,809	953,455
法人税、住民税及び事業税	151,765	135,399
法人税等調整額	213,428	213,317
法人税等合計	365,194	348,717
四半期純利益	524,615	604,738
親会社株主に帰属する四半期純利益	524,615	604,738

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	524,615	604,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	489	△23
退職給付に係る調整額	3,690	2,821
その他の包括利益合計	4,179	2,797
四半期包括利益	528,795	607,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	528,795	607,536
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは、単一セグメントであるため、セグメント情報について記載しておりません。